

2014 年度 安永 徹 氏 弦楽器 特別講義

1. 目 時 : 2014年9月18日(木)13時00分~16時00分

2. 場 所 : O-201 教室

3. 対 象 学 生 : 大学院・大学専攻科・大学・短大専攻科・短大

弦楽器専攻・コース生(Hp を除く) 学内学生のみ他聴講可

4. 講師紹介: 安永徹(やすながとおる)氏

1951 年福岡に生まれる。1964 年より江藤俊哉氏に師事。桐朋学園高等学校音楽科を経て、同大学音楽学部入学。在学中の71年に第40回日本音楽コンクールで第一位受賞。74年に同大学卒業。75年にヨーロッパに渡りベルリン芸術大学に入学、ミシェル・シュヴァルベ氏に師事。77年、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団に第一ヴァイオリン奏者として入団、83年より2009年まで同楽団の第一コンサート・マスターを務める。

5. 講 義 概 要 : ヴァイオリン・レッスン

プログラム

◆ 大学:弦楽器 特 AIV 履修生(13:00~13:45)

ふくろい きょうこ 【受講生】袋井 杏子(大2)

【受講曲】J.S.バッハ: 無伴奏ヴァイオリンの為のソナタ 第1番ト短調 BWV 1001 より「フーガ」

《休憩 15 分》

◆ 大学:弦楽器 ™履修生(14:00~14:45)

(受講生) 三浦 裕梨香(大4)

【受講曲】C.サン=サーンス: ヴァイオリン協奏曲 第3番 ロ短調 作品61より第1楽章 【伴奏】矢部 嘉信(大4)

《休憩 15 分》

◆ 大学院:弦楽器研究 Ⅱ 履修生(15:00~16:00)

^{みゃた はるな} 【受講生】宮田 晴奈(院1)

【受講曲】J.S.バッハ: 無伴奏ヴァイオリンの為のパルティータ 第2番 二短調 BWV1004

より「シャコンヌ」